特別研究I

(単位数: 2 )

担当教員:		鈴木	<b>も明ほか専任教員全員</b>
必修/選択		必修	
	1前		  学生ごとに複数の指導担当教員が博士論文作成に向けての研究指導を行う。研究の進
開講年次	1後		捗状況を定期的に報告させ、質疑応答や助言・コメントを通じ、研究計画に沿った着実な一進捗(必要に応じ計画の軌道修正)に導く。第一次報告及び第二次報告の機会を設け、   他の学生や教員と一緒に集団的に研究経過を発表・討論し合い、協調学習による研究の 質の向上を図る。この科目修了時には、論文の骨格がほぼ固まり、学位論文のテーマが   決定される。
	2前	•	
	2後	•	
	3前		
	3後		
前提科目			総合演習
評価の方法			[課題1]研究計画に関するオンライン報告(25点)
			[課題2]研究の進捗状況に関する同期形式のプレゼンテーション(25点)
			[課題3]研究の進捗状況に関するオンライン報告(25点)
			[課題4]研究の進捗状況に関する同期形式のプレゼンテーション(25点)
内容			第1回 個別研究指導(1)
			第2回 個別研究指導(2)
			第3回 個別研究指導(3)
			第4回 個別研究指導(4)
			第5回 個別研究指導(5)
			第6回 個別研究指導(6)
			第7回 研究計画に関するオンライン報告
			第8回 個別研究指導(7)
			第9回 個別研究指導(8)
			第10回 個別研究指導(9)
			第11回 個別研究指導(10)
			第12回 個別研究指導(11)
			第13回 個別研究指導(12)
			第14回 個別研究指導(13)
			第15回 研究の進捗状況に関する同期形式のプレゼンテーション
			第16回 個別研究指導(14)
			第17回 個別研究指導(15)
			第18回 個別研究指導(16)
			第19回 個別研究指導(17)
			第20回 個別研究指導(18)
			第21回 個別研究指導(19)
			第22回 個別研究指導(20)
			第23回 研究の進捗状況に関するオンライン報告
			第24回 個別研究指導(21)
			第25回 個別研究指導(22)
			第26回 個別研究指導(23)
			第27回 個別研究指導(24)
			第28回 個別研究指導(25)
			第29回 個別研究指導(26)
			第30回 研究の進捗状況に関する同期形式のプレゼンテーション
			NIGOTI WINDOWS MINDING IN VIOLENTIA MINDING COLUMNIA STATE